

歴史書通信

2025年
3月号
No.278

隔月刊行

明石書店／和泉書院／岩田書院／戎光祥出版／慶應義塾大学出版会
新泉社／東京堂出版／同成社／塙書房／文学通信／法藏館
ミネルヴァ書房／八木書店／山川出版社／吉川弘文館

[新刊ニュース] 1・2月の新刊 *発売予定のものもあります

※表示価格はすべて10%の税込価格です

歴史一般

事典
年表・地図
歴史学・補助学

考古学

概論・通史
日本
アジア
ヨーロッパ
アフリカ
アメリカ
その他

慶應義塾大学出版会

パブリック・ヒストリーの実践

オルタナティブで多声的な歴史を紡ぐ (慶應義塾大学東アジア研究所叢書)



笠井賢紀・田島英一 編著
一般市民が担う歴史実践から、新たな視野をひらく。日本国内からアフリカまでさまざまな地域・時代にわたる研究実践を紹介。
978-4-7664-3005-9

4,950円
A5判・296頁
(1月刊)



9784766430059

吉川弘文館

前方後円墳

(歴史文化ライブラリー 616)



下垣仁志 著
造れば造るほど社会の格差が広がる「差異化の装置」であった前方後円墳が古代国家形成にはたした役割を多面的に解き明かす。
978-4-642-30616-4

2,090円
四六判・304頁
(2月刊)



9784642306164

同成社

改正博物館法で博物館はどうなる



金山喜昭 編
「稼ぐ文化」の波に煽られ迷走する令和の博物館法。博物館学と隣接分野のエキスパート25名が集い、改めて博物館の現在と未来を問う。
978-4-88621-996-1

3,850円
A5判・314頁
(1月刊)



9784886219961

新泉社

埴輪ガイドブック

埴輪の世界



橋本博文 著
埴輪とは何か。埴輪から何がわかるのか。埴輪を観るさまざまな着眼点を解説。

978-4-7877-2414-4

2,750円
A5判・160頁
(2024年12月刊)



9784787724144

吉川弘文館

継体大王と地方豪族

古墳から探る六世紀の日本



若狭 徹・埼玉県立さきたま史跡の博物館 編
東海・畿内・九州の情勢と磐井の乱なども視野に、継体の王権と地方豪族との関係を検討。埼玉二子山古墳をキーに日本の実像に迫る。

978-4-642-08463-5

2,530円
A5判・260頁
(1月刊)



9784642084635

吉川弘文館

飛鳥・藤原の歴史と遺産 上

宮都の建設と生活



木下正史 著
宮都の造営、天皇の儀礼などを詳述し、東アジア史の中で「日本国」の誕生と文明化の過程を跡づけ、遺跡群の価値を世界へ発信する。

978-4-642-08470-3

2,420円
四六判・232頁
(1月刊)



9784642084703

吉川弘文館

飛鳥・藤原の歴史と遺産 下

寺院・古墳と社会改革



木下正史 著
仏教の導入、官寺の建立、古墳の世界観など日本の独自性を出した政策と意義を解説。宮都・寺院・陵墓の年代と位置を総合的に捉える。

978-4-642-08471-0

2,420円
四六判・224頁
(2月刊)



9784642084710

同成社

高麗陶器の考古学



主税英徳 著
高麗陶器はどのように生産、使用されたのか。器種分類、窯構造、用途など多様な視点から考古学的に分析し、高麗陶器の全体像に迫る。

978-4-88621-997-8

6,600円
A5判・250頁
(2月刊)



9784886219978

新泉社

天下布武の城 安土城 (改訂版)

(シリーズ「遺跡を学ぶ」002)



木戸雅寿 著
安土城の真実の姿を考古学的調査から具体的に明らかにし、築城の歴史的意義と信長が安土城に託した構想にせまる。

978-4-7877-2541-7

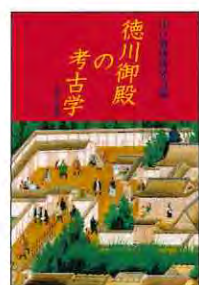
1,870円
A5判・96頁
(1月刊)



9784787725417

吉川弘文館

徳川御殿の考古学



江戸遺跡研究会 編
江戸近郊や上洛・日光社参の際の御殿を取り上げ、その役割、軍事的機能や遊興的性格の有無などを追究し、研究に新たな地平を開く。

978-4-642-04370-0

8,250円
A5判・308頁
(1月刊)



9784642043700

吉川弘文館

江戸の園芸



江戸遺跡研究会 編
考古・文献・絵画資料や植物学的知見も踏まえ、園芸文化の実態を追究。「園芸」について議論を深め、成果を結集して到達点を示す。

978-4-642-04371-7

7,150円
A5判・250頁
(1月刊)



9784642043717

吉川弘文館

列島縦断 日本の墓

失われゆく墓石を訪ねる



関根達人 著
北は択捉島から南は波照間島まで中近世の墓を紹介。墓石文化がなかったアイヌや琉球にも目を向け、社会の変化や文化の多様性を探る。

978-4-642-08469-7

2,420円
A5判・160頁
(1月刊)



9784642084697

同成社

アイヌのクマ送りの世界 <OD版>

(ものが語る歴史13)



木村英明・本田優子 編

アイヌの精神世界の核をなし、最高位の儀礼とされるクマ送り儀礼を民族誌と考古学の両面から検証し、その実態を探る。オンデマンド復刻。 978-4-88621-942-8

5,280円
A5判・244頁
(1月刊)



9784886219428

東京堂出版

城郭史研究 43号



日本城郭史学会 編

会員による城郭に関する論文・調査報告・研究ノート・提言・各種情報・随筆・探訪記など城郭ファンは必読。 978-4-490-30758-0

2,970円
B5判・128頁
(2024年12月刊)



9784490307580

日本史

概論・通史
史料・史跡・建造物
古代
中世
近世
近代
現代
地方史

岩田書院

外記日記逸文集成

(岩田書院史料選書9)



池田光佑・小松正弥ほか 編

散逸してしまった太政官外記の日記を各種の日記・記録類から復原。延暦9年～寛元元年(790-1243)。解題(池田光佑)。付:人名索引。 978-4-86602-177-5

2,420円
A5判・140頁
(1月刊)



9784866021775

八木書店

勘仲記 8

(史料纂集古記録編222)



高橋秀樹・櫻井彦・遠藤珠紀 校訂

当時の様々な事件を目撃した実務官人・藤原(広橋)兼仲の日記を白筆本により翻刻。最新の研究に基づく最善の本文を提供。(全8冊・完結) 978-4-8406-5222-3

14,300円
A5判・344頁
(2月刊)



9784840652223

塙書房

高梨家近世文書 醤油醸造家と地域社会Ⅱ

天保救済



(公財)高梨本家 上花輪歴史館 監修/白川部達夫 編

醤油醸造を家業とした高梨兵左衛門家に伝来の古文書のうち、天保4年～9年の飢饉救済事業など、天保飢饉史料として価値の高いものを収載。 978-4-8273-1333-8

20,900円
A5判・574頁
(2月刊)



9784827313338

吉川弘文館

日本の国号

(読みなおす日本史)



岩橋小弥太 著

葦原の中つ国・敷島・倭など、国号の主要な呼称十余種に絞り、国号「日本」の起源と意味、由来などを、歴史と文学の両面から紹介。 978-4-642-07803-0

2,420円
四六判・192頁
(1月刊)



9784642078030

吉川弘文館

倭の五王の時代を考える

五世紀の日本と東アジア



辻田淳一郎 編

考古学と文献史学から考察し執筆による研究の最前線での討論を収録。東アジアの情勢を視野に、列島社会と南朝遣使の実態を論じる。 978-4-642-08468-0

2,530円
A5判・224頁
(2月刊)



9784642084680

八木書店

飛鳥宮の儀礼と空間構成

(宮殿研究の最前線 1)



田島 公・海野 聡・鶴見泰寿 編
飛鳥時代の王宮「飛鳥宮」や周辺の空間構成に注目し、文献史学・考古学・建築史学の第一人者が集結し論究した、学際的研究の集大成！
978-4-8406-2608-8

8,800円
A5判・226頁
(2月刊)



吉川弘文館

歩いて学ぶ日本古代史 3

平安遷都から武士の台頭まで



新古代史の会 編
桓武天皇が新しい都に遷都した時代。東北の城柵、中国山地の交通路、東国の牧など、列島各地の史跡を訪ね、平安朝の光と闇にせまらる。
978-4-642-06898-7

2,420円
A5判・256頁
(2月刊)



吉川弘文館

古代国家形成期の地域支配制度



堀川 徹 著
「記紀」などを精査し、人制、県・県主制、ミヤケ、評制、国司制などから地域支配制度の変遷を再考。新たな国家形成史像を描く。
978-4-642-04686-2

9,900円
A5判・304頁
(2月刊)



吉川弘文館

平安時代の年官と地方社会

都と諸国の人的ネットワーク



手嶋大佑 著
平安貴族に与えられた下級地方官や京官への官職推薦権「年官」。中央と地方の両視座から運用の実態と役割を解明し歴史的意義を提示。
978-4-642-04687-9

10,450円
A5判・304頁
(2月刊)



和泉書院

奈良時代政治史の諸相

(日本史研究叢刊 47)



木本好信 著
元正・孝謙の女帝や聖武・淳仁・桓武天皇即位時の政治背景、そして道祖王や氷上川継など孫王らの皇位継承をめぐる政治動向の諸相を解明。
978-4-7576-1110-8

6,600円
A5判・216頁
(2月刊)



吉川弘文館

中世武家官位の研究 (増補新版)



木下 聡 著
官位(官職と位階)が武家に果たした役割とは。政治や社会を規定した「礼の秩序」を解明。官途の選択と情報源を考察した論考を増補。
978-4-642-04801-9

12,100円
A5判・448頁
(2月刊)



吉川弘文館

歩いて学ぶ日本古代史 2

律令国家の成立と天平の世



新古代史の会 編
新たな地方支配のしくみ、相次ぐ遷都、仏教文化の伝播といった時代の特徴を、都城や国府、寺院、城柵などの遺跡を訪ねて学ぶ。
978-4-642-06897-0

2,420円
A5判・312頁
(1月刊)



吉川弘文館

中世の家族と政治・法



菅原正子 著
家族・親族・女性の問題を、武家文書、法典・法令などから読み解き、政治的な役割、武家法にみる武家文化などの視点で考察する。
978-4-642-02995-7

11,000円
A5判・304頁
(1月刊)



同成社

中世都市根来寺と紀州惣国〈OD版〉

(中世史選書 13)



海津一郎 編

中世の一大宗教都市・根来寺の構造的な特色や秩序、倭寇との関わりなどを、発掘成果と緻密な史料読解により解明する。オンデマンド復刻。
978-4-88621-938-1

12,320 円
A 5 判・368 頁
(1 月刊)



9784886219381

同成社

中世公家の生活と仕事

広橋家文書の世界



家永遵嗣・田中大喜 編

中世を通し天皇や将軍の政を補佐した公家の一つ、広橋家。彼らが残した日記などの多様な史料から、知られざる公家の日常を垣間見る。
978-4-88621-995-4

3,850 円
A 5 判・262 頁
(2 月刊)



9784886219954

岩田書院

常陸中世史論集



糸賀茂男 編

編者をはじめ 10 編の論考を収録。執筆：糸賀・中根・石橋・佐々木・小森・西岡・宮内・寺崎・荒井・比毛・川村／茨城県中世史文献目録。
978-4-86602-173-7

6,930 円
A 5 判・286 頁
(2024 年 12 月刊)



9784866021737

吉川弘文館

室町期山名氏の研究



伊藤大貴 著

政治動向、都鄙間分業・連携、権力構造の変容の実態を解明。在京勢力の被官化などから明徳の乱から明応の政変に至る政治史を見通す。
978-4-642-02996-4

9,900 円
A 5 判・336 頁
(1 月刊)



9784642029964

戎光祥出版

奥州管領 斯波大崎氏

難敵に挑み続けた名族

(中世武士選書 53)



佐々木慶市 著

12 代 230 年にわたる斯波・大崎一族の歴史を長年の調査成果をもとに解き明かす。
978-4-86403-557-6

978-4-86403-557-6

3,080 円
四六判・258 頁
(2 月刊)



9784864035576

吉川弘文館

武田家三代

戦国大名の日常生活

(読みなおす日本史)



笹本正治 著

家督相続や戦の備え、領国統治のほか、家族関係、教養や信仰など日々の営みにも目を向け、戦争に明け暮れたイメージを再考する。
978-4-642-07806-1

978-4-642-07806-1

2,420 円
四六判・256 頁
(2 月刊)



9784642078061

戎光祥出版

南部信直

(シリーズ・織豊大名の研究 第 15 巻)



熊谷隆次 編著

南部信直の権力・政治・戦争・史料などにかんする論考 13 本と、これまでの南部氏研究を総括する著者渾身の総論を収録。
978-4-86403-564-4

978-4-86403-564-4

7,700 円
A 5 判・400 頁
(2 月刊)



9784864035644

岩田書院

中世後期三河吉良氏の研究

(戦国史研究叢書 21)



小林輝久彦 著

筆者がライフワークとしている、鎌倉期から江戸期に及ぶ三河吉良氏と、西尾市域に関わる中世後期政治史の既発表論文をまとめる。
978-4-86602-183-6

978-4-86602-183-6

10,890 円
A 5 判・476 頁
(2 月刊)



9784866021836

吉川弘文館

古河公方と小田原北条氏

(対決の東国史 6)



石橋一展 著

両者を取りまく諸勢力の動きをからめ、国府台合戦や河越合戦へと集約される東国の覇権争いの過程を包括的に描き出す。

978-4-642-06872-7

2,200円
四六判・204頁
(2月刊)



法蔵館

近世日本の国家権力と宗教

(法蔵館文庫)



高埜利彦 著

近世史を考える上で、今や不可欠の研究素材である、神職・修験者・陰陽師など宗教者や芸術者たち。近世権力による統制・帰属を追究する。

978-4-8318-2687-9

1,760円
文庫判・470頁
(1月刊)



吉川弘文館

上杉景勝と明の冠服

中国から贈られた高官衣装



新宮 学 編

文禄・慶長の役に明朝が賜与した冠服一式が現存する景勝受贈品から、歴史的背景を追究。対外関係史や中国服飾史の解明に有益な書。

978-4-642-08476-5

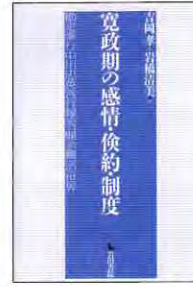
2,420円
A5判・228頁
(2月刊)



岩田書院

寛政期の感情・儉約・制度

勘定奉行中川忠英言行録『令聞余響』の世界



吉岡 孝・岩橋清美 編

中川忠英(1753-1830)が生きた時代、寛政改革期とは、どういう時代かを問う。シンボジウムの記録と、『令聞余響』の翻刻を付す。

978-4-86602-176-8

9,790円
A5判・416頁
(2月刊)



戎光祥出版

中近世移行期の大名権力と地域社会

(戎光祥研究叢書 24)



鈴木将典 著

戦国織豊期(中近世移行期)の甲信・東海地域を事例に、大名権力と地域社会の構造を論じる。

978-4-86403-560-6

9,900円
A5判・376頁
(1月刊)



法蔵館

実学思想の系譜

(法蔵館文庫)



源 了圓 著

幕末の日本に改革・変革を目指す「志士」たちがなぜ登場し得たのか。迅速な近代化はなぜなされたのか。著者はその疑問を解くカギを「実学」に見出す!

978-4-8318-2689-3

1,540円
文庫判・368頁
(2月刊)



吉川弘文館

近世史から考える

(日本近世史を見通す 7)



小野 将 編

異なる専門分野の研究者による書評、各巻編者と書評者との討論、論点を整理・追補した総括を収録。シリーズの到達点や新見地を探る。

978-4-642-06890-1

3,080円
A5判・212頁
(2月刊)



岩田書院

松江藩の基礎的研究 続

山陰地方の文化と信仰

(近世史研究叢書 60)



西島太郎 著

松江藩の武家、山陰地方の信仰・食・写真史・怪異研究について考察。それは受け継がれてきたものに歴史的な意味を見出す作業である。

978-4-86602-178-2

9,680円
A5判・404頁
(1月刊)



文学通信

19世紀日本における服従と反抗

山形県庄内地方の四つの集団抗議



ウィリアム・W・ケリー 著

日本の歴史学者とは違う視点から、米国の文化人類学者が資料を駆使して明らかにした、その全貌。原著出版から30年、ようやく日本語訳を刊行。

978-4-86766-067-6

1,870円
A5判・280頁
(2024年11月刊)



9784867660676

吉川弘文館

戦前日本の選挙と政党



季武嘉也 著

選挙制度のしくみ、政党と地域社会との関係、選出された代議士の特徴などを追究。「分断」ではなく「団結」を訴えていた選挙の実態！

978-4-642-03939-0

11,000円
A5判・384頁
(1月刊)



9784642039390

吉川弘文館

渋沢栄一と鉄道の近代



恩田 睦 著

鉄道国有化に対する考え、東北や朝鮮での取り組み、田園都市構想など関わった鉄道事業を検討。渋沢がめざした鉄道構想に迫る。

978-4-642-08475-8

2,750円
A5判・238頁
(2月刊)



9784642084758

岩田書院

地方史文献年鑑 2023

(郷土史研究雑誌目次総覧 27)



飯澤文夫 編

2023年に発行された地方史研究雑誌1684誌を、都道府県別に収録し、目次を紹介。岩田書院・白鳥舎版はこの2023年版で終刊。

978-4-86602-836-1

28,380円
A5判・658頁
(2024年12月刊)



9784866028361

吉川弘文館

平塚らいてうと現代

女性・戦争・平和を考える



米田佐代子 著

日本の戦争に反対できなかったことを悔じ、戦後の平和運動を推進。その独自の「女性の平和思想」と実践を新資料から再考する。

978-4-642-08472-7

2,970円
四六判・232頁
(2月刊)



9784642084727

世界史

概論・通史

アジア

ヨーロッパ

アフリカ

アメリカ

オセアニア

吉川弘文館

朝河貫一の時代と学問

書簡を通じた知の交流



甚野尚志・藤原秀之 編

恩師や学友と交わした書簡から学問の形成過程を分析。新発見の坪内逍遙宛書簡の翻刻を収め、人物像と学問交流の実態に迫る。

978-4-642-03941-3

9,900円
A5判・282頁
(2月刊)



9784642039413

山川出版社

世界近現代全史①

近代世界システムの成立 上 (YAMAKAWA Selection)



大江一道 著

90年代に近代世界システムを論じた名著「世界近現代全史」の復刻版。全6巻を刊行。1巻は16世紀から産業革命前夜まで。

978-4-634-42414-2

1,760円
B6変型判・216頁
(2月刊)



9784634424142

山川出版社

世界近現代全史②

近代世界システムの成立 下 (YAMAKAWA Selection)



大江一道 著

90年代に近代世界システムを論じた名著「世界近現代全史」の復刻版。全6巻を刊行。2巻は産業革命・市民革命から近代国民国家の出現まで。 978-4-634-42415-9

1,760円

B6変型判・280頁
(2月刊)



9784634424159

ミネルヴァ書房

石油危機と国際秩序の変容

「東アジアの奇跡」の起点 (MINERVA 人文・社会科学叢書)



秋田 茂 編著

二度の石油危機が及ぼした国際秩序へのインパクトを通じて東アジアにもたらされた急速な経済発展へと至る道筋を探る。 978-4-623-09795-1

6,050円

A5判・336頁
(2月刊)



9784623097951

吉川弘文館

日中関係史



田中史生 編

様々な摩擦を抱えながらも安定的な関係を模索し続けてきた両国の歴史を、地域の交流や、ヒト・モノ・文化の多様なつながりから描く。 978-4-642-08309-6

3,850円

四六判・428頁
(1月刊)



9784642083096

八木書店

渡海僧がみた宋代中国

参天台五臺山記を読む



森 公章 著

宋代の中国に渡った平安時代の天台僧・成尋が書き綴った旅日記『参天台五臺山記』を読み解き、約1000年前の中国や旅の様子を知る。 978-4-8406-2609-5

4,950円

A5判・208頁
(2月刊)



9784840626095

慶應義塾大学出版会

満洲の農村社会

流動する労働力と農家経営



菅野智博 著

遅く生きた労働者の等身大の姿を描く。19世紀末から中国共産党の土地改革時期までの満洲社会像と農村経済の歴史的展開を浮き彫りにする。 978-4-7664-3010-3

5,940円

A5判・304頁
(2月刊)



9784766430103

慶應義塾大学出版会

植民地朝鮮と「出産の場」

産婆と胎教の衛生史



扨素妍 著

植民地朝鮮において産婆や胎教がいかに存在し機能したのか。朝鮮社会の葛藤を、新聞・雑誌などの言説空間に注目して浮かび上がらせる力作。 978-4-7664-3011-0

5,280円

A5判・304頁
(2月刊)



9784766430110

新泉社

アンデス文明ガイドブック

(シリーズ「古代文明を学ぶ」)



松本雄一 著

マチュピチュ遺跡やナスカの地上絵で有名なアンデス文明。各地に花開いた個性豊かな文化の興亡を遺跡の発掘成果から解説する。 978-4-7877-2411-3

1,980円

A5判・96頁
(2024年12月刊)



9784787724113

明石書店

ボリビアを知るための65章【第3版】

(エリア・スタディーズ)



大島正裕 編著

アンデスの山々やウユニ塩湖、アマゾンといった多様で豊かな自然を抱える国、ボリビアの多様性の光と陰を分かりやすく描き出す入門書。 978-4-7503-5873-4

2,200円

四六判・388頁
(1月刊)



9784750358734

文化史

文化史一般
政治・外交・経済・法制
思想・宗教
教育・科学
文学・美術・芸術
社会生活

文学通信

ウィキペディアタウン・ハンドブック

図書館・自治体・まちおこし関係者必携



青木和人 著

ウィキペディアタウンの取り組みやその意義を紹介し、図書館や自治体、地域団体やウィキペディアンとの連携方法について説明します。

978-4-86766-069-0

1,980 円

A 5判・136 頁
(2024 年 12 月刊)



9784867660690

吉川弘文館

<染織の都> 京都の挑戦

革新と伝統

(歴史文化ライブラリー 615)



北野裕子 著

経営者、技術者・職人、画家たちの挑戦を通して近代染織業の歴史を辿る。「革新」が積み重なり「伝統」を形成していく姿を描く。

978-4-642-30615-7

2,090 円

四六判・304 頁
(1 月刊)



9784642306157

東京堂出版

博物館・美術館の世界史 II (全3巻)

18～19 世紀 ヨーロッパの時代



クシントフ・ポミアン 著／水嶋英治 監訳

ルーヴル美術館、大英博物館、プラド美術館など世界に名だたる美術館・博物館の誕生と発展の歴史。図版 116 点、詳細索引つき。仏文学者・鹿島茂氏解説。

978-4-490-21088-0

22,000 円

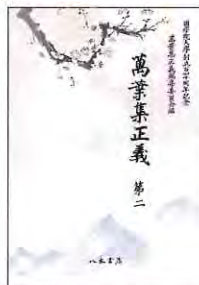
B 5判・528 頁
(2024 年 12 月刊)



9784490210880

八木書店

萬葉集正義 2



萬葉集正義編集委員会 編

『万葉集』全 20 巻を徹底精読。最善本に則った最良の校訂本文・訓読文と現代語訳、精緻な語釈と解説を掲載。【所収】巻三・巻四

978-4-8406-2512-8

10,450 円

A 5判・784 頁
(2 月刊)



9784840625128

塙書房

萬葉集研究 第44集



鉄野昌弘・奥村和美 編

毎年刊行。[執筆] 吉村武彦／金沢英之／丸山裕美子／竹内 亮／奥村和美／松田 聡／方国花／古川大悟／吉岡真由美／西澤一光

978-4-8273-0544-9

13,200 円

A 5判・372 頁
(2 月刊)



9784827305449

塙書房

無住と遁世僧の伝承世界



小林直樹 著

三学を志向した遁世僧の著作を主要な対象とし、あわせて武家伝承の世界をも視界に収めながら、その豊かな伝承世界を多角的に分析する。

978-4-8273-0144-1

13,200 円

A 5判・522 頁
(2 月刊)



9784827301441

吉川弘文館

住職たちの経営戦略

近世寺院の苦しい財布事情

(歴史文化ライブラリー 614)



田中洋平 著

経営難に陥る零細寺院の姿を描き、幕府に優遇されたとする江戸の仏寺イメージを払拭。寺の存続をかけた住職たちの苦闘に迫る。

978-4-642-30614-0

1,870 円

四六判・240 頁
(1 月刊)



9784642306140

読んで、感じて！ 古典みゅーじあむ

(第1巻 くらし)



根来麻子 編著

古典の面白いエピソードをやさしく、わかりやすく紹介するよ！過去にタイムスリップして昔の世界を楽しもう！

978-4-86766-061-4

1,650円
四六判・136頁
(2024年12月刊)



9784867660614

読んで、感じて！ 古典みゅーじあむ

(第5巻 ものけ)



根来麻子 編著 / 上鶴わかな 執筆

古典の面白いエピソードをやさしく、わかりやすく紹介するよ！過去にタイムスリップして昔の世界を楽しもう！

978-4-86766-065-2

1,650円
四六判・136頁
(2024年12月刊)



9784867660652

読んで、感じて！ 古典みゅーじあむ

(第2巻 たべもの)



根来麻子 編著 / 上鶴わかな 執筆

古典の面白いエピソードをやさしく、わかりやすく紹介するよ！過去にタイムスリップして昔の世界を楽しもう！

978-4-86766-062-1

1,650円
四六判・136頁
(2024年12月刊)



9784867660621

怪異から妖怪へ



東アジア怪異学会 編

「妖怪」はなぜ生まれたか。「妖怪」の見かたが変わる本！

978-4-86766-072-0

1,870円
B6判・240頁
(2024年12月刊)



9784867660720

読んで、感じて！ 古典みゅーじあむ

(第3巻 どうぶつ)



根来麻子 編著

古典の面白いエピソードをやさしく、わかりやすく紹介するよ！過去にタイムスリップして昔の世界を楽しもう！

978-4-86766-063-8

1,650円
四六判・136頁
(2024年12月刊)



9784867660638

戦前期週刊誌の文学と視覚表象

『サンデー毎日』の表現戦略



荒井真理亜・副田賢二・富永真樹・中村 健 編

交錯する言説とイメージから、戦前期週刊誌は何をどう表現してきたのかを、明らかにできるのか。今後の文学・メディア研究必携書！

978-4-86766-068-3

4,950円
A5判・640頁
(2024年11月刊)



9784867660683

読んで、感じて！ 古典みゅーじあむ

(第4巻 ことば)



根来麻子 編著

古典の面白いエピソードをやさしく、わかりやすく紹介するよ！過去にタイムスリップして昔の世界を楽しもう！

978-4-86766-064-5

1,650円
四六判・136頁
(2024年12月刊)



9784867660645

太平洋を越える〈新しい女〉

田村俊子とジェンダー・人種・階級



呉 佩珍 著

無国籍、無国籍な田村俊子の思想遍歴をたどる。なぜ晩年の俊子は、中国の女性問題に尽力することになったか？

978-4-86766-073-7

3,850円
A5判・296頁
(2024年12月刊)



9784867660737

密教図像 43号



密教図像学会 編

密教美術を主題とした、密教図像学会の機関誌。主な執筆者は、富島義幸・松岡久美子・田中公明・小山一太・大観慈聖・菊谷竜太・津田徹英。 978-4-8318-0443-3

3,080 円
B5判・108頁
(1月刊)



9784831804433

なんで人は青を作ったの？

13歳からの考古学



谷口陽子・高橋香里 著

自然にはほとんど存在しない「青色」を、人類がどうやって手にしたのかを証明する壮大な実験に13歳の蒼太郎と律が挑戦！青色の歴史を辿る。 978-4-7877-2417-5

2,420 円
四六判・280頁
(1月刊)



9784787724175

「お静かに！」の文化史

ミュージアムの声と沈黙をめぐって



今村信隆 著

〈沈黙〉や〈静粛〉か。〈語らい〉や〈対話〉か。美術館だけではなく、図書館、劇場、コンサートホールなど、公共性のはざまに揺れながら考える人に。 978-4-86766-070-6

2,090 円
四六判・304頁
(2024年11月刊)



9784867660706

いけ花の歴史



小林善帆 著

源流から伝書の登場、「立花」など様式の成立、植民地での受容や戦後の国際化、前衛いけ花まで、史料に基づき学際的に描く初の通史。 978-4-642-08473-4

2,970 円
四六判・248頁
(2月刊)



9784642084734

近代女子教育といけ花・茶の湯

日本・キリスト教主義・植民地



小林善帆 著

いけ花・茶の湯は礼儀作法とともに、近代女子教育といかなる関係を構築しつつ受容されたのか。その役割を学際的に現出させる。 978-4-642-03940-6

14,300 円
A5判・438頁
(1月刊)



9784642039406

本居宣長・本居春庭・小津久足・小津安二郎

伊勢松阪の知の系譜

(シリーズ扉をひらく10)



柏木隆雄 著

本居宣長、その息春庭、弟子の豪商小津久足、久足の後裔小津安二郎ら4人の知的つながりを、繋がる線として辿る画期的評伝。 978-4-7576-1106-1

3,960 円
A5判・268頁
(2024年11月刊)



9784757611061

火打石と火打金の文化史

考古学からみた火起こしの研究



藤木 聡 著

九州・朝鮮半島・中国東北部・台湾から出土した火起こし道具の起源や特質を追究。考古・民俗資料などを駆使して発火具の歴史を描く。 978-4-642-09367-5

14,300 円
B5判・252頁
(1月刊)



9784642093675

民俗芸能に残る古猿楽の芸能



山路興造 著

「民俗芸能を芸能の資料として、古猿楽の姿を考えてみたいと思う」。雑誌『藝能』に1966年から67年にかけて連載した旧稿をまとめる。 978-4-86602-182-9

1,980 円
A5判・150頁
(1月刊)



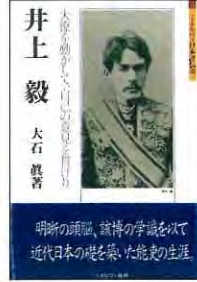
9784866021829

伝記

ミネルヴァ書房

井上 毅

大僚を動かして、自己の意見を貫けり (ミネルヴァ日本評伝選)



大石 眞 著

大日本帝国憲法、教育勅語など、重要政策の立案・起草の途上で著された数々の意見書や書簡に光を当て、思想的営みと生き方を紐解く。
978-4-623-09847-7

3,520 円
四六判・336 頁
(1 月刊)



吉川弘文館

源 頼信

(人物叢書 326)



寺内 浩 著

頼朝につながる河内源氏の祖。摂関家に仕え平忠常の乱を平定し、貴族社会の信頼を勝ち取った。名門発展の礎を築いた生涯。

978-4-642-05319-8

2,200 円
四六判・232 頁
(1 月刊)



ミネルヴァ書房

安重根

東風寒しといえど、壮士の義は熱し (ミネルヴァ日本評伝選)



上垣外憲一 著

安重根は、開化派(親日派)から、いかにして伊藤博文暗殺を執行するほどの反日闘士に変貌したのか。

978-4-623-09869-9

3,850 円
四六判・284 頁
(2 月刊)



吉川弘文館

後三条天皇

(人物叢書 327)



詫間直樹 著

平安後期、摂関家を外戚とせず数々の政策を実行するも、わずか4年半で子の白河天皇に譲位し崩御。天皇権威の復活に邁進した生涯。

978-4-642-05320-4

2,530 円
四六判・328 頁
(2 月刊)



歴史書懇話会ホームページ

<http://www.hozokan.co.jp/rekikon/>

歴史書懇話会会員社ホームページ

- 明石書店 <https://www.akashi.co.jp/>
- 同成社 <http://www.douseisha.co.jp/>
- 塙書房 <http://rr2.hanawashobo.co.jp/>
- 法藏館 <https://pub.hozokan.co.jp>
- ミネルヴァ書房 <https://www.minervashobo.co.jp/>
- 山川出版社 <https://www.yamakawa.co.jp/>
- 吉川弘文館 <https://www.yoshikawa-k.co.jp/>

2025年3月1日発行・第278号

発行 **歴史書懇話会**

113-0033 東京都文京区本郷7-2-8 吉川弘文館内

◆歴史書懇話会会員社◆

- 明石書店 千代田区外神田6-9-5 03-5818-1171
- 同成社 千代田区平河町1-8-2 03-3239-1467
- 塙書房 文京区本郷6-26-12 03-3812-5821
- 法藏館 京都市下京区正面烏丸東入 075-343-5656
- ミネルヴァ書房 京都市山科区日ノ岡堤谷町1 075-581-0296
- 山川出版社 千代田区内神田1-13-13 03-3293-8132
- 吉川弘文館 文京区本郷7-2-8 03-3813-9151